



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和6年2月28日 発行者 校長 柴山 敬

- 自らすすんで学ぶ子ども
- 互いを認め合い自分と相手を大切にする子ども
- 健康や安全に気を付ける子ども

## リアルにつくる素晴らしさ 6年生のオリジナル劇「ぼくらの6年間」

2月20日（火）と22日（木）に6学年の授業参観がありました。6年生にとっては小学校での学習の集大成を披露する大事な機会。この日のために実行委員会を立ち上げ、発表の内容や練習の計画などを考え、準備を進めてきました。劇、リコーダー演奏、合唱、感謝のメッセージ。どのプログラムも子供たちの思いが伝わってくるものでした。



劇「ぼくらの6年間」は、子供たちが台本を考え、練習してきたオリジナルの作品。6年生が6年前にタイムスリップし、現在に戻ってくる途中に、映像や説明を交えながらその時代の出来事などをふりかえるストーリーでした。



子供たちは仲間の想いを束ねながら一つの劇を完成させました。バーチャルではない活動を通

じて、クラスの一人一人がかけがえのない仲間であることを改めて実感したことでしょう。

6年生の成長ぶりは、感謝のメッセージからもくみ取れました。できるようになったこと、自信がもてるようになったこと、これからやってみようことなどを言葉にしなが、保護者の方々へ感謝の気持ちを伝える姿は大変立派でした。

子供たちにとって、仲間や学級担任の先生とともに過ごした日々は、かけがえのないものになったことでしょう。

### 栗林建設株式会社 の皆さん

#### ありがとうございました！

登下校中の子供たちの安全を守る取組として、通学路に滑り止めの砂をまいたり、交差点の排雪をしてくださったりしました。ご協力いただき、ありがとうございました。



### 日 曜 3月の行事予定

日	曜	3月の行事予定
5	火	前期児童会役員選挙 にじいろ面談週間～14日
6	水	ALT（4・6年） Sアップ
7	木	ALT（3・5年） 読み聞かせ（2年）
11	月	にじいろお楽しみ会③
14	木	Sアップ 読み聞かせ（1年）
15	金	ALT（5・6年） 中学校卒業式
18	月	卒業式練習
19	火	ALT（1・2年）
21	木	離任式 大掃除 読み聞かせ（3年）
22	金	卒業式 お別れと励ましの会 修了式 後期あゆみ配付

## すっかり中学生の表情に 帯広一中入学説明会

2月15日(木)帯広第一中学校で現6年生と保護者を対象とした入学説明会が開催され、本校の子供たちも参加しました。

小学校の生活と大きく異なるのは次のようなことです。中学校の登校は8:25まで。この時刻までに身の回りの整理を終えて朝読書ができる状態にしておくことが必要です。また服装や頭髪などについても「心得」に従って身なりを整えます。



「心得」の説明では、生徒会の皆さんがステージ上で実際に「良い例」と「悪い例」の見本を示しながらわかりやすく説明してくれました。

中学校の先生からは学習面での説明もあり、「学習面での不安や心配を抱えている」とその場で挙手した子供たちに対して「不安や心配をなくするために『自分はどうするのか』を大事にしてほしい」とメッセージがありました。

6年生は中学校生活への期待と緊張感を高めていた様子で、翌日から北栄小学校で過ごす6年生の表情や姿はすっかり中学生のようでした。

## 「うれしい」おはなし 「一歩踏み出す」「反応する」出来事

昨年8月29日発行の学校だより10号から何度か紹介している「一歩踏み出す」「反応する」

などの行動目標。最近の子供たちの姿(行動)に地域の方々から感謝の気持ちを伝えるメッセージをいただいています。周りの状況に対して進んで行動したことをとてもうれしく思います

- 4年生の児童に助けてもらい感謝しているとお電話をいただきました。

目が不自由なため、近所の道で困っていたところ、北栄小の児童が「大丈夫ですか」と声をかけてくれました。そして私の手を引いて家まで付き添ってくれました。親切な心遣いがとてもうれしかったです。ありがとうございました。

- 「ふれあい北サロン」で、3年生ぐらいの児童に声をかけてもらってうれしかったとお話をいただきました。

北栄小の近くに住んでおり、車道に面した自宅の花壇で草取りなどの作業をしていたところ、3年生ぐらいの児童にすぐ横を歩いて通り過ぎました。その子が少し先で立ち止まると振り向いて「車が来ると危ないから気を付けて」と声をかけてくれました。私の安全を気遣う言葉に感激しました。ありがとうございました。

## 「ノーメディアデー」に挑戦!

2月9日(金)~15日(木)に一中エリアで「とかち家族だんらんノーメディアデー」に取り組みました。学校だより21号で『デジタル機器』の影響について紹介しましたが、ゲーム機やスマホなどを一定時間以上使用することによって、近視の発症や進行、心身の発達、睡眠の質、肥満などに影響すると言われています。チャレンジ期間は終了していますが、引き続き各ご家庭で外遊びの励行と適切なデジタル機器の取扱いについて心がけていただきますようお願いいたします。

### 《子供》

- 楽しかったけれど、決まった日に取り組むのは難しかった。
- いつも以上に話が盛り上がり楽しかった。食事中はテレビを消してたくさん会話をしたい。
- できない日があって悔しかった。でもほかの日は全部できてうれしくなった。

### 《保護者》

- いつも以上にお話をして、大笑いして、とても楽しく幸せな1週間でした。
- ふだんテレビを見ている時間にオセロやトランプなどができ、旦那も加わり楽しそうでした!!
- いつもは家事を優先してしまい子供とゆっくりボードゲームなどができなかったので、この機会に子供と向き合えて楽しめて良かったです!